

令和4年度 6月定例教育委員会会議録（要点筆記）

日 時：令和4年6月20日（月）10時00分～12時15分

場 所：基山町庁舎2階 201会議室

教育委員：出席（4人）：田口委員、津川委員、福永委員、天野委員

：欠席（0人）

教育長：柴田教育長

事務局：今泉課長（欠席）、寺崎係長、長野係長、音成指導主事、水田指導主事

傍聴者：なし

1. 開 会

教育長より

開会前に基肆城絵はがきコンクールの審査にご協力いただき、感謝している。金賞、銀賞等、13点を優秀作品として最終的に選出する必要があるため、本会の終了後に2次審査までご協力をお願いしたい。なお、優秀作品は広報きやまで紹介するとともに全ての作品を今年も基山町立図書館に8月末まで展示予定である。

2. 教育長報告

1. はじめに

- ・基山町立小中学校における新型コロナウイルス感染症の対策について、現在、クラスター等は発生していないが、低学年から少しずつ感染者が出てきている。今後も引き続き感染症対策を徹底していく。
- ・学校訪問で、教育委員の方々に授業の様子等をご覧いただいたように、今年度も新学期から児童生徒の様子は落ち着いており、きちんと学校生活を送ることができている。
- ・GIGAスクール構想の実現に向けた端末の活用について、新学期のはじめは、やや利用が少ないのではないかと心配をしていたが、順調に進んでいるようだった。

【報告事項】

1. 教育長会報告

(1) 教職員課関係

- ①人材育成 ②教職員人事評価の適切な運用 ③働き方改革 ④不祥事撲滅に向けた取組
- ⑤教育行政職員の学校運営への参画

学校事務室職員についても積極的に学校運営に携わっていくために、各学校運営協議会のメンバーとして加わってほしいと考えている。

- ・特別支援教育、地域連携、コミュニティ・スクール、PTA
- ・「支援室内すべての学校の教育行政職員」という意識

(2) 教育振興課関係

・夜間中学 不登校や外国籍の方に、学ぶ機会を提供している。無料で夕方5時から9時まで勉強する。学校行事も行っていく。基山町で行ったニーズ調査では、民生委員さんに昨年度、調査をしているが、佐賀市に1つできたとして、毎日、夕方から夜にかけて基山町から佐賀市まで通うのかどうか。今後、設置へ向けて検討すべき課題も残っていると感じる。

2. 6月町議会定例会一般質問関係

◆品川義則議員

子どもの貧困対策について、第2期基山町子ども・子育て支援事業計画の進捗状況を問う。

日本における子どもの貧困は大きな問題となっている。貧困率は13.5%で7～8人に1人の割合で約260万人と言われている。また、夏休み等の長期休暇中は給食がなく、休み明けには痩せて登校する児童生徒がいる。町はこのような問題解決のために様々な事業を実施しているが、事業の進捗状況を検証し早急な課題解決策を問う。

- (1) 基山町の相対的貧困率と児童生徒数は何人か
- (2) ひとり親家庭の相対的貧困率は何%か
- (3) 児童生徒の中で朝食を食べていない人数は何人か
- (4) 新型コロナが児童生徒の身体発育に悪影響を与えてはいないのか。また、調査等を行ったのか。
- (5) 夏休み明けの児童生徒の健康状態と貧困世帯との関連性はあるのか。
- (6) こども食堂が町内にもあるが、基山町は連携をとっているのか。
- (7) 多世代交流センター憩の家で行われた多世代食堂の事業目的は何か。事業の実施内容と成果は

【主な答弁】⇒コロナ禍で急に体重が減少したような子は見られていない。しかしながら、コロナ禍での「ステイホーム」や「友達の家に行かない」など、帰宅後や土日の遊びの様相も変化してきている状況にある。視力や体力の低下等については、今後注視していかなければならない課題である。

◆大久保由美子議員

ヤングケアラーとは法令上の定義はないが、一般に、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを、日常的に行っている子どもを指すとある。そこで厚生労働省と文部科学省が連携して、令和3年5月に福祉・介護・医療・教育の連携プロジェクトチームを立ち上げ、報告書に施策をまとめ、早期発見・支援に取り組むこととなった。

今後は、地方自治体に現状把握や様々な支援が求められる。そこで、子どもの心身の健やかな成長を育むために、町の取組を問う。

- (1) ヤングケアラーをどのように把握しているのか。
- (2) 学校ではどのように把握しているのか。実態調査を行っているのか。
- (3) 支援や取組についての考えを示せ。

【主な答弁】⇒「ヤングケアラーの実態調査ヤングケアラーとは何かの周知等ができないか」ということについては、社課と連携を取って他の市町の状況等も見えて検討したい。

◆松石健児議員

基肆城の更なるPR（情報発信）に向けて

国指定特別史跡であり、続日本100名城である基肆城。2015年4月には、「西の都」大宰府に含まれた日本遺産に登録された。近年、名城巡りや軽登山の流行から、基肆城も注目されている。これまで史跡に関する森林等の用地買収や土塁を活用した登山道の整備等が行われてきた。

また、本年4月には水門跡隣地にトイレを併設した広場（駐車場）も利用可能になった。しかし、2018年7月豪雨被害による災害復旧工事（治山ダム等）が実施されており、完全な城跡登山道の復旧には至っていない。基山の象徴的な歴史的風致である基肆城を、より多くの登山者や観光客に楽しんでもらえる施策の必要性を問う。

- (1) 基肆城跡保存整備基本計画に基づく基山町歴史的風致維持向上計画の進捗状況と、基肆城跡保存整備委員会のこれまでの主な協議内容は
- (2) きやまんもん文化遺産情報館（仮称）整備事業は怎么样了になっているか
- (3) 災害復旧（治山ダム）工事の完了時期は
- (4) 基肆城における基山町文化遺産ボランティアガイドの活用状況は
- (5) 基肆城史跡めぐりコースの礎石群内に生息する杉檜の伐採及び、各史跡付近に解説プレートなどの設置はできないか
- (6) 水門跡までの誘導案内板が少ない。設置箇所を増やせないか

【主な答弁】⇒「礎石群内の木の伐採や史跡付近の解説プレートの設置」については、大礎石群内の木の伐採の必要性は感じている。史跡地内に位置するため、文化庁の許可を得た上で今後、進めるよう計画を立てたい。各史跡付近の解説プレートについても、登山者自身のスマートフォンからQRコードで解説を読むことができるなどの設置を検討したい。

◆末次 明議員

第2次特別史跡基肆城跡保存整備基本計画（平成30年策定）について

基山町には国の特別史跡「基肆城跡」があるが、国、県の取組も含め保存整備、町内外への周知が十分とは言えない。保存整備を町が主体となって取り組んでいるが、脚光を浴び全国区となることを願って質

問する。

(1)特別史跡基肆城跡保存整備基本計画について

- ア 保存整備計画の進捗状況をどう判断しているか
- イ 事業費はどのように計画し、予算化していく予定か
- ウ 今後の保存整備計画を見ると、ワクワクする構想であるが確実に進捗しているか
- エ 昭和初期に建造された通天洞、天智天皇欽仰之碑は経年劣化で傷みもひどくなっている。基山町の先人が昭和に建立したものは修復できないのか

(2)歴史的資料の保管と活用状況

- ア ガイドブックや登山ルート、各種イベントに活用する資料は、どのように管理しているのか。城マニア等に対応できるノウハウを持っているか
- イ 教育学習課でも人材育成に取り組んでいるか。町外からの対応窓口は。担当者はいるのか
- ウ 情報発信や作成資料の正確性、チェック機能は働いているか

(3)環境保全と教育と観光のバランス

- ア 登山者、歴史愛好家、城マニア、草スキー愛好者、オキナグサ愛好家など色々な考えの人をまとめる組織はあるのか
- イ 平成30年7月豪雨で被災した水門からの登山ルート復旧はどうなっているのか
- ウ 学校教育で基山を愛する児童生徒の育成を「きざん、基肆城」を通じてどう取り組んでいくか

【主な答弁】⇒「ふるさとを愛する児童生徒の育成を基山、基肆城を通じてどう育てていくか」ということについては、電子紙芝居の活用(基肆城のヒミツの活用)、きやま学をとおしてふるさと基山を愛し、誇りに思う気持ちを育てていきたい。また、大礎石群の伐採については、今後、検討したい。

◆大山 勝代議員

教育条件整備について

基山町の教育に対する条件整備は、近隣他市町に比べていくつかの施策について優位性が認められる。そこで、更なる充実した施策を求めたい。1つは多くの他市町が実施している給食費の無償化。2つは若基小学校現5年生の複数学級の復活を望む。

- (1)県内小中学校の給食費無償化の実施状況を示せ
- (2)町立小中学校の児童生徒数と無償化を実施するために必要な財源はいくらか
- (3)基山町よりも財政が豊かではない市町で無償化が実施されている。本町でできない理由は何か
- (4)いくつかの学年、第2子・第3子以降など、段階的な実施の考えはないか
- (5)若基小学校の現5年生が単学級に戻った理由は何か
- (6)前年度、4年生時の複数学級でのメリット・デメリットは何か
- (7)来年度複数学級に戻す考えはないのか

【主な答弁】⇒「給食費無償化と若基小学校の新5年生の対応(来年度2学級に戻してほしい)」ということについて、給食費は、これまでどおりとしたい。若基小は、来年度も今のような非常勤講師の任用を検討したい。課題は、県費教職員と町費採用の教職員の賃金、勤務条件等に違いがあり、運用が難しかった。

◆河野 保久議員

令和4年度基山町教育プランの最重点項目は何か

教育は基山町のまちづくり・ひとづくりの根幹をなすものであり、新年度を迎えた4月1日に「令和4年度基山町教育プラン」が公表された。令和4年度は教育行政をどう推進していくのか町の考え方を質す。

- (1)令和2年度より「教育の基本方針」から「教育プラン」となっているが、意図は何であったのか
- (2)令和3年度からは年度初めの4月1日に「教育プラン」を公表しているが、目的とするところは何か
- (3)令和3年度より教育プランのダイジェスト版を作成し、住民への配布を行っているが、成果等は上がっているか、所感を示せ
- (4)教育プランに示されている6つの教育施策ごとに、令和4年度に特に力を入れていきたいと考えてい

る施策等を示せ

ア生きる力を育む学校教育の充実

イ豊かな学びを支える教育環境の充実

ウ青少年の育成及び多様な生涯学習活動の推進

エ多彩な文化芸術と学術の振興

オ文化遺産・伝統文化の保存と継承

カ地域全体で子供たちの成長・学びを支える

(5)6つの教育施策の中で、令和4年度における最重点項目とする教育施策は何か

(6)GIGAスクール構想におけるICTの利活用について、次の点を示せ

ア現状

イ課題・問題点等

【主な答弁内容】⇒教育プランに示されている6つの教育施策ごとに、令和4年度に特に力を入れていきたいと考えている施策は、「生きる力を育む学校教育の充実」である。GIGAスクール構想を更に推進し、一人一台端末の有効利用で個に応じたきめ細かな教育やICTを有効に活用した指導を行うことができるようにしたい。また今年度は、昨年、開設した教育支援センター「まいる一む」の支援員による不登校児童生徒への支援にも力を入れたい。

◆栗野 久明議員

基山町のDX（デジタルトランスフォーメーション）の取組について

令和2年12月に、総務省によって「自治体デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進計画」が策定され、地方自治体でのDX化が進められている。昨年、9月1日には菅前政権の目玉施策としてデジタル庁が発足し、当分野における取組の一つとして行政サービスを効率的かつ安全・安心に提供するための仕組みの整備・普及を掲げた。

今日では様々な分野で業務効率の改善を図るため、デジタル化やDX推進を加速している。

今回は、行政・教育現場・自治会活動に絞ってその取組について見解を問う。

(1) 教育現場でのDXの取組

ア DX推進の現状と課題について示せ

イ 全国学力・学習状況調査のCBT（コンピュータを使用した試験方式）化について示せ

ウ CBTシステムを円滑に進めるための環境の整備について示せ

【主な答弁内容】⇒児童生徒、教師、保護者、それぞれにメリットがあるため、教育現場でもDXの推進が進んできている。CBTによる全国学力調査に対応できるよう、早めに準備を進めたいと考えている。文科省のMECBIT(メクビット)の活用なども進めていきたい。

3. 新型コロナウイルス感染症対策と熱中症対策

(1) マスクについて

- ・ 通知文書配布済み（外す場面とマスクをする場面との切り替え）
- ・ 熱中症指数で危険レベルの場合への対応。
- ・ 「熱中症警戒アラート」の活用

(2) エアコン稼働中の換気 対角(10cm程度)

- ・ 5月24日エアコン使用に関する通知文
- ・ 基本的には、すべて事務室からの集中管理で温度設定、スイッチオン、オフを行うこと。
- ・ 熱くなってからの稼働ではなく、暑くなると見込まれる日は順次、稼働させること。
- ・ 窓を開放したまま教室移動をしないこと。
- ・ 電子黒板を付けたままの教員には指導を。(焼き付き防止と節電の意味からも授業後、PCの電源はそのままでもいいので、電子黒板や大型液晶TVのスイッチは消すこと)

4. GIGAスクール関係（夏休みの持ち帰り学習へ向けて）

- ・ 小学校は、7月の懇談会で端末のWi-Fi設定の方法や宿題配信の方法等を説明。

※ 終業式当日は、持って帰る荷物も多いため、前の週に持ち帰らせるか、夏休みが始まって行われる個人

懇談を利用して保護者に依頼も可。

- ・中学校 自転車の生徒は、前のかごに入れず、リュック等で背負ってくるように指導を。
- ・ラインズ e ライブラリ (5教科9科目が入っている)、eboard (イーボード)、MECBIT (文科省メクビット)、ワーク、テスト類の付録、QR コードの活用やNHK for School 等も活用し、夏休みの課題を各学年、教科担任等で考えてもらいたい。

5. 若基小学校小規模特認校制度について

(全5回で7, 8, 9, 10, 11月にチラシを配布) 第1回チラシ

6. 基肄城絵はがきコンクールについて

- (1) 出品数 基山小 549 (726) 76% 若基小 207 (213) 97%
基山中 336 (382) 88% 東明館 27 (131) 21%
- (2) 展示会 令和4年7月4日 (火曜日) ~令和4年8月31日 (水曜日)
場所 基山町立図書館
- (3) 今後について
 - ・町HP、町LINE で展示会及び入賞者については通知を町教委から行う予定。
 - ・広報きやま 8月1日号に作品の紹介等を行う予定
 - ・12月頃に開催される「ふれあいフェスタ」でも作品の展示を行う予定。

7. 個人からの基山小学校への寄附について (6月21日受理、広報掲載予定)

元 基山小教諭 田中美智子先生から3,000万円 (故 田中常夫先生の奥様)

8. その他

- (1) 欠席連絡のデジタル化を導入しての成果と課題について
- (2) 学校給食について
- (3) 基山小学校のPTA 総会資料 地区PTAについて
 - ・様々な子供たちを取り巻く環境の中、学校だけでなく私たち地域の人々や保護者が、子どもたちのためにやっていただけることを考え行動していくことが求められている。そういった中で、基山小学校PTAの地区PTAの脱退を検討といったことが聞こえてきている。国が提唱するPTCA (学校・保護者・地域社会) が重要であり、コミュニティも一つになって考え行動することが求められている。町立小中学校でも学校運営協議会が令和3年度から発足し、地域・学校・保護者が主体的に取り組む組織もその一つと言える。
 - ・社会全体として、共働きで時間も無いからPTA活動が負担となっていることは理解できるが、子どもの教育は学校任せの保護者もあって、学校側の負担も大きくなってきているかと思う。一方で、学校は、教職員の働き方改革の重要性も叫ばれており、学校の負担も大きいため、PTAの協力も必要となることは多々あるだろう。これから、ますます地域・学校・保護者が一体となって、子供の教育を考えていく必要があると考える。そういった意味で、今後もPTAの果たす役割は大きいのではないかと。
 - 定例教育委員会でもこの様な考え方で色々な角度から議論を行い、基山町教育委員会としても、PTAとも十分な協議を行い、重点的に検討することとした。

3. 報告及び協議事項

1. 卒業証書授与式の日程について

中学校 令和5年3月10日 (金曜日) 小学校 3月17日 (金曜日)

※参考 (令和5年度佐賀県立高等学校入学者の選抜実施日程等について)

◇特別選抜 (全日制)

出願期間 令和5年2月1日 (水曜日) 及び令和5年2月2日 (木曜日)

学力検査等 令和5年2月8日 (水曜日)

合格者発表 令和5年2月14日 (火曜日)

◇一般選抜 (全日制及び定時制)

出願期間	令和5年2月20日(月曜日)及び令和5年2月21日(火曜日)
志願変更願	令和5年2月27日(月曜日)及び令和5年2月28日(火曜日)
志願変更届	令和5年3月1日(水曜日)
学力検査等	令和5年3月7日(火曜日)及び令和5年3月8日(水曜日)
合格者発表	令和5年3月14日(火曜日) ※追検査実施の場合は一次発表
追検査等	令和5年3月20日(月曜日)
合格者二次発表	令和5年3月22日(水曜日) ※追検査実施の場合のみ

2. 通知表の様式について

通知表の様式は学校が決定すべきものではあるが、所見(先生のコメント)は、あった方がよいとの意見あり。

3. 5月定例教育委員会会議録の承認について

⇒議案書により説明

4. 当面の行事予定

◆基山小学校

7月1日(金) 地区児童会
20日(水) プール納め 終業式(給食あり)
22日(金)～26日(火) 個人懇談

◆若基小学校

7月14日(木) 着衣泳5,6年
20日(水) プール納め 終業式(給食あり)
21日(木)～25日(月) 個人懇談

◆基山中学校

7月2日(土) 鳥栖地区中学校総合体育大会1日目(予備日 7月9日 土曜日)
3日(日) " 2日目(予備費 7月10日 日曜日)
5日(火) 学力診断テスト(全学年)
15日(金) 授業参観⑤(ふれあい道徳)、学年懇談会
20日(水) 1学期終業式
21日(木) 3年生三者面談開始(～29日迄の予定)
23日(土) 県吹奏楽コンクール
23日(土) 佐賀県中学校総合体育大会(～25日迄の予定)

◆教育委員会・町の行事関係

6月21日(火) 団体長連絡会、寄附金プレス発表
24日(金) 基山町・小郡市3役等合同会議
28日(火) 教職員課訪問(基山中・若基小)
30日(木) 基山町立図書館運営協議会
7月1日(金) 県市町教育委員会連合会定期総会・研修会
5日(火) 市町教育長等人権・同和教育研修会
13日(水) 基山町いじめ問題対策委員会
15日(金) 三神地区教育委員会連絡協議
21日(木) 団体長連絡会
23日(土) きのくに祭

5. 後援申請について 認定済 6件

6. 基肆城絵はがきコンクール2次審査

4. 閉会

※次回 令和4年7月19日(火) 10時00分～